

2. 通報訓練

- ① 火災を発見したら、周囲の人に「火事だー!!」と大声で知らせ協力者を求めてください。
- ② 自動火災報知機のベルが鳴った時は、目視、あるいは受信機などで出火場所を確かめ、現場に向かって火災の有無を確認します。
- ③ すみやかに消防機関「119」に連絡をします。

【119番通報の例】

(通報者：119番を発信する。)

消防：「はい、119番消防です。火事ですか？救急ですか？」

通報者：「火事です。」

消防：「場所はどこですか？」

通報者：「〇〇市〇〇町〇〇丁目〇番〇号 〇〇〇〇です。」

消防：「その建物は何階建てですか？燃えているところは何階ですか？」

通報者：「〇階建ての〇階が燃えています。」

消防：「逃げ遅れた人はいませんか？」

通報者：「〇名が逃げ遅れています。」

消防：「何が燃えているかわかりますか？」

通報者：「〇〇が燃えています。」

消防：「近くに目標になる建物がありますか？」

通報者：「〇〇〇〇があります。(〇〇〇〇の北側です。)」

消防：「あなたのお名前と連絡先を教えてください。」

通報者：「〇〇です。電話は〇〇〇-〇〇〇〇です。」

消防：「わかりました。すぐ行きます。」

※住所と階数を確認した時点(赤字)で、消防車は出動します。
それ以降の情報はあわてず、わかる範囲で教えてください。

電話対応は落ち着いて正確な情報を伝える必要があります。
上の文例を電話のそばに貼るなどして、
誰でも対応できるようにしておきましょう。

